

第3章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針について

1 施設類型ごとの管理に関する基本的な考え方

第1章3-4(1)における公共施設等の類型をもとに、施設の特徴を踏まえ、大分類ごとの管理に関する基本的な考え方を整理します。

なお、いずれの施設についても、基本的に、第2章の方針に基づき、施設の管理運営等に取り組むものですが、本章においては、その他、施設類型ごとの具体的な考え方を整理します。

■記載の構成について

1-1 行政系施設

1) (1) 本計画策定から現在(令和4年3月末)までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- 市役所については、新庁舎の整備後、令和3年度に移転の上、旧庁舎を除却しました。
- 旧市立病院南館については、総合医療センターの開設に伴い、企業会計から一般会計へ移り、令和3年度より市役所の執務室等として活用しています。
- 各サービスセンター及び和泉府中駅前証明発行コーナーについては、令和3年度末に廃止しました。
- 中央消防署については、令和2年度に整備し、松尾出張所及び池田分署を統合しました。
- 消防団器具庫は、平成30年度に一部の器具庫の建替えを実施しました。
- ペットボトル前処理場は、平成28年度に除却しました。

2) ②延床面積の推移(平成27年度末:52施設 → 令和3年度末:49施設)

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
本庁舎	市役所	0	13,649	15,066	1,417
	庁舎分館	47	1,466	1,466	0
	旧市立病院南館	18	0	4,559	4,559
出張所	光明台サービスセンター	20	11	0	▲11
	和泉シティプラザ出張所	19	238	238	0
	南郷サービスセンター	13	11	0	▲11
消防庁舎	北郷サービスセンター	7	19	0	▲19
	和泉府中駅前証明発行コーナー	7	7	0	▲7
	旧和泉消防署松尾出張所	60	199	199	0
消防分団施設	旧和泉消防署池田分署	58	254	254	0
	和泉消防署	49	2,611	2,611	0
	和泉消防署北分署	9	635	635	0
	中央消防署南分署	8	735	735	0
環境施設	中央消防署	2	0	2,533	2,533
	消防団器具庫(33施設)	54	1,295	1,274	▲21
その他行政系施設	環境モニタリングステーション(2施設)	29	38	38	0
	リサイクルプラザ彩生館	25	690	690	0
その他行政系施設	小田詰所	58	93	93	0
	図書館読書庫	43	923	923	0
合計	倉庫	34	128	87	▲41
	ペットボトル前処理場	22	189	0	▲189
合計		—	23,191	31,442	8,251

3) (2) 今後の取組み方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- 市役所については、令和4年度に立体駐車場棟や飲食物販棟、車庫兼倉庫棟の整備を予定しています。
- 旧市立病院南館については、改修の上、転用し、令和7年度(2025年度)に保健センターや教育センター、ふたば幼児教室、書庫・倉庫等を機能統合した庁舎第1分館としての開設を予定しています。
- 庁舎分館については、令和7年度(2025年度)に書庫・倉庫を庁舎第1分館等へ移転後、除却を予定しています。
- 庁舎第2分館については、現在の和泉消防署庁舎を一部除却・改修の上、転用し、令和7年度(2025年度)より(仮称)総合防災備蓄センターや書庫・倉庫等としての開設を予定しています。
- 旧和泉消防署松尾出張所及び旧和泉消防署池田分署については、令和4年度の除却を予定しています。
- 和泉消防署については、令和6年度(2024年度)に新たな庁舎への移転を予定しています。
- リサイクルプラザ彩生館については、令和5年度末(2023年度末)に廃止を予定しています。
- 小田詰所については、将来的には除却を予定しています。
- 図書館読書庫については、令和7年度(2025年度)に庁舎第1分館等へ移転後、除却を予定しています。
- 一部の倉庫については、将来的には除却を予定しています。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- 庁舎第1分館の整備など、多くの大規模事業の実施が予定されていることから、これらの事業に重点的に取り組めます。
- その他の施設については、施設の老朽化状況や利用状況等に鑑み、第2章に掲げる基本方針に基づいて、今後の具体的な方針や維持管理のあり方などの検討を進めます。
- 特に、消防団器具庫については、一部の施設で老朽化が進んでいることから、計画的な更新等を進めます。

4) 【参考】上記(2)①の取組み実施後の延床面積の推移(令和3年度末:49施設 → 取組み後:45施設)

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
本庁舎	市役所	0	15,066	20,755	5,689
	旧市立病院南館	18	4,559	0	▲4,559
	庁舎第1分館(共用部分・会議室・倉庫等)	18	0	3,046	3,046
出張所	庁舎分館	47	1,466	0	▲1,466
	庁舎第2分館	49	0	1,955	1,955
	和泉シティプラザ出張所	19	238	238	0
消防庁舎	旧和泉消防署松尾出張所	60	199	0	▲199
	旧和泉消防署池田分署	58	254	0	▲254
	和泉消防署北分署	9	635	635	0
	中央消防署南分署	8	735	735	0
消防分団施設	中央消防署	2	2,533	2,533	0
	和泉消防署	49	2,611	2,988	377
環境施設	消防団器具庫(33施設)	54	1,274	1,274	0
	環境モニタリングステーション(2施設)	29	38	38	0
その他行政系施設	リサイクルプラザ彩生館	25	690	690	0
	小田詰所	58	93	0	▲93
合計	図書館読書庫	43	923	0	▲923
	倉庫	34	128	87	▲41
合計		—	31,442	34,974	3,532

※庁舎第1分館については想定面積を記載

- 1) 和泉市公共施設等総合管理計画の策定(平成28年度)から現在までの間において実施した公共施設の廃止や除却、新設等に係る取組みについて整理。
- 2) 施設類型の中分類ごとに、「施設名」・「築年数」・「延床面積の推移」について整理。
※網掛けの施設については、平成28年度から令和3年度の間を除却された施設。
- 3) 令和4年4月以降の取組み予定について、「①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み」と「②その他、今後の主な取組み検討内容」に分けて整理。
- 4) 上記2)と同様に、施設類型の中分類ごとに「施設名」・「築年数」・「延床面積の推移」について整理。
※網掛けの施設については、令和4年度以降、除却を予定している施設。

1-1 行政系施設

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- ・市役所については、新庁舎の整備後、令和3年度に移転の上、旧庁舎を除却しました。
- ・旧市立病院南館については、総合医療センターの開設に伴い、企業会計から普通会計へ移り、令和3年度より市役所の執務室等として活用しています。
- ・各サービスセンター及び和泉府中駅前証明発行コーナーについては、令和3年度末に廃止しました。
- ・中央消防署については、令和2年度に整備し、松尾出張所及び池田分署を統合しました。
- ・消防団器具庫は、平成30年度に一部の器具庫の建替えを実施しました。
- ・ペットボトル前処理場は、平成28年度に除却しました。

②延床面積の推移（平成27年度末：52施設 → 令和3年度末：49施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
本庁舎	市役所	0	13,649	15,066	1,417
	庁舎分館	47	1,466	1,466	0
	旧市立病院南館	18	0	4,559	4,559
出張所	光明台サービスセンター	20	11	0	▲11
	和泉シティプラザ出張所	19	238	238	0
	南部サービスセンター	13	11	0	▲11
	北部サービスセンター	7	19	0	▲19
	和泉府中駅前証明発行コーナー	7	7	0	▲7
消防庁舎	旧和泉消防署松尾出張所	60	199	199	0
	旧和泉消防署池田分署	58	254	254	0
	和泉消防署	49	2,611	2,611	0
	和泉消防署北分署	9	635	635	0
	中央消防署南分署	8	735	735	0
	中央消防署	2	0	2,533	2,533
消防分団施設	消防団器具庫(33施設)	54	1,295	1,274	▲21
環境施設	環境モニタリングステーション(2施設)	29	38	38	0
	リサイクルプラザ彩生館	25	690	690	0
その他行政系施設	小田詰所	58	93	93	0
	図書館跡書庫	43	923	923	0
	倉庫	34	128	128	0
	ペットボトル前処理場	22	189	0	▲189
合計		—	23,191	31,442	8,251

(2) 今後の取組方針

① 個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組

- ・ 市役所については、令和4年度に立体駐車場棟や飲食物販棟、車庫兼倉庫棟の整備を予定しています。
- ・ 旧市立病院南館については、改修の上、転用し、令和7年度（2025年度）に保健センターや教育センター、ふたば幼児教室、書庫・倉庫等を機能統合した庁舎第1分館としての開設を予定しています。
- ・ 庁舎分館については、令和7年度（2025年度）に書庫・倉庫を庁舎第1分館等へ移転後、除却を予定しています。
- ・ 庁舎第2分館については、現在の和泉消防署庁舎を一部除却・改修の上、転用し、令和7年度（2025年度）より（仮称）総合防災備蓄センターや書庫・倉庫等としての開設を予定しています。
- ・ 旧和泉消防署松尾出張所及び旧和泉消防署池田分署については、令和4年度の除却を予定しています。
- ・ 和泉消防署については、令和6年度（2024年度）に新たな庁舎への移転を予定しています。
- ・ リサイクルプラザ彩生館については、令和5年度末（2023年度末）に廃止を予定しています。
- ・ 小田詰所については、将来的には除却を予定しています。
- ・ 図書館跡書庫については、令和7年度（2025年度）に庁舎第1分館等へ移転後、除却を予定しています。
- ・ 一部の倉庫については、将来的には除却を予定しています。

② その他、今後の主な取組み検討内容

- ・ 庁舎第1分館の整備など、多くの大規模事業の実施が予定されていることから、これらの事業に重点的に取り組みます。
- ・ その他の施設については、施設の老朽化状況や利用状況等に鑑み、第2章に掲げる基本方針に基づいて、今後の具体的な方針や維持管理のあり方などの検討を進めます。
- ・ 特に、消防団器具庫については、一部の施設で老朽化が進んでいることから、計画的な更新等を進めます。

【参考】上記（2）①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：49施設 → 取組み後：45施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
本庁舎	市役所	0	15,066	20,755	5,689
	旧市立病院南館	18	4,559	0	▲4,559
	庁舎第1分館(共用部分・会議室・倉庫等)	18	0	3,046	3,046
	庁舎分館	47	1,466	0	▲1,466
	庁舎第2分館	49	0	1,955	1,955
出張所	和泉シティプラザ出張所	19	238	238	0
消防庁舎	旧和泉消防署松尾出張所	60	199	0	▲199
	旧和泉消防署池田分署	58	254	0	▲254
	和泉消防署北分署	9	635	635	0
	中央消防署南分署	8	735	735	0
	中央消防署	2	2,533	2,533	0
	和泉消防署	新設予定	2,611	2,988	377
消防分団施設	消防団器具庫(33施設)	54	1,274	1,274	0
環境施設	環境モニタリングステーション(2施設)	29	38	38	0
	リサイクルプラザ彩生館	25	690	690	0
その他行政系施設	小田詰所	58	93	0	▲93
	図書館跡書庫	43	923	0	▲923
	倉庫	34	128	87	▲41
合計			31,442	34,974	3,532

※庁舎第1分館については想定面積を記載

1-2 学校教育系施設

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- 平成29年度の施設一体型義務教育学校（南松尾はつが野学園）開校に伴い、南松尾小学校及び南松尾中学校は廃校となりました。（南松尾中学校校舎は全て除却し、南松尾小学校校舎は、一部除却後、改修の上、南松尾老人集会所及び文化財収蔵庫へ転用しました。）
- 学校校舎の耐震化については、平成25年度に100%を達成しています。
- 老朽化が進んでいますが、平成17年以降、学校校舎の大規模改修に着手できていません。
- トイレの洋式化、体育館への空調設置等、施設改修の面で、様々な課題があります。

②延床面積の推移（平成27年度末：32施設 → 令和3年度末：31施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
小学校	南池田小学校	59	5,095	5,095	0
	伯太小学校	58	5,963	5,963	0
	北池田小学校	57	6,765	6,765	0
	信太小学校	56	6,715	6,715	0
	北松尾小学校	55	7,359	7,359	0
	幸小学校	53	10,235	10,235	0
	国府小学校	52	8,435	8,435	0
	芦部小学校	52	5,080	5,080	0
	黒鳥小学校	51	4,538	4,538	0
	鶴山台南小学校	50	6,559	6,559	0
	南横山小学校	50	2,022	2,022	0
	南松尾小学校	50	3,204	0	▲3,204
	鶴山台北小学校	48	5,917	5,917	0
	和気小学校	48	6,247	6,247	0
	緑ヶ丘小学校	48	5,983	5,983	0
	横山小学校	48	4,642	4,642	0
	光明台南小学校	44	5,543	5,543	0
	池上小学校	42	5,410	5,410	0
	光明台北小学校	37	6,364	6,364	0
	いぶき野小学校	30	7,683	7,683	0
青葉はつが野小学校	16	10,565	10,565	0	
中学校	和泉中学校	61	8,471	8,481	10
	石尾中学校	59	9,516	9,516	0
	槇尾中学校	57	4,517	4,517	0
	信太中学校	52	10,862	10,730	▲132
	南松尾中学校	52	2,865	0	▲2,865
	郷荘中学校	48	7,713	7,713	0
	富秋中学校	46	12,252	12,252	0
	光明台中学校	44	7,311	7,311	0
	南池田中学校	39	8,105	8,105	0
	北池田中学校	30	8,827	8,827	0
義務教育学校	南松尾はつが野学園	5	0	10,806	10,806
その他学校教育系施設	教育センター	43	1,043	1,043	0
合計		—	211,806	216,421	4,615

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- 令和7年度（2025年度）に槇尾中学校区において、施設一体型義務教育学校（（仮称）槇尾学園）の開校を予定しています。
- 令和9年度（2027年度）に富秋中学校区において、施設一体型義務教育学校（（仮称）富秋学園）の開校を予定しています。
- 槇尾中学校区、富秋中学校区における施設一体型義務教育学校の開校に伴い、既存の校舎は除却を予定しています。（南横山小学校はその立地特性から教育的施設として活用予定です。）
- 南松尾はつが野学園については、令和5年度（2023年度）に一部増築を予定しています。
- 教育センターについては、令和7年度（2025年度）に開設の庁舎第1分館へ移転後、現在の建物は除却を予定しています。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- 施設一体型義務教育学校の開校が予定されていない校区においては、教育施設等長寿命化計画に基づき、既存校舎等の大規模改修や設備改修等を実施し、原則長寿命化を図るものの、子どもたちの将来を見据えた良好な教育環境確保を念頭に、児童生徒数や校舎の老朽化状況等を勘案し、建替えや統合、施設一体型義務教育学校の導入など、学校の適正配置の検討を進めます。

【参考】上記（2）①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：31施設 → 取組み後：28施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
小学校	南池田小学校	59	5,095	5,095	0
	伯太小学校	58	5,963	5,963	0
	北池田小学校	57	6,765	6,765	0
	信太小学校	56	6,715	6,715	0
	北松尾小学校	55	7,359	7,359	0
	幸小学校	53	10,235	0	▲10,235
	国府小学校	52	8,435	8,435	0
	芦部小学校	52	5,080	5,080	0
	黒鳥小学校	51	4,538	4,538	0
	鶴山台南小学校	50	6,559	6,559	0
	南横山小学校	50	2,022	2,022	0
	鶴山台北小学校	48	5,917	5,917	0
	和気小学校	48	6,247	6,247	0
	緑ヶ丘小学校	48	5,983	5,983	0
	横山小学校	48	4,642	0	▲4,642
	光明台南小学校	44	5,543	5,543	0
	池上小学校	42	5,410	0	▲5,410
	光明台北小学校	37	6,364	6,364	0
	いぶき野小学校	30	7,683	7,683	0
	青葉はつが野小学校	16	10,565	10,565	0
中学校	和泉中学校	61	8,481	8,481	0
	石尾中学校	59	9,516	9,516	0
	槇尾中学校	57	4,517	0	▲4,517
	信太中学校	52	10,730	10,730	0
	郷荘中学校	48	7,713	7,713	0
	富秋中学校	46	12,252	0	▲12,252
	光明台中学校	44	7,311	7,311	0
	南池田中学校	39	8,105	8,105	0
	北池田中学校	30	8,827	8,827	0
義務教育学校	南松尾はつが野学園	5	10,806	12,026	1,220
	（仮称）槇尾学園	新設予定	0	8,824	8,824
	（仮称）富秋学園	新設予定	0	11,750	11,750
その他学校教育系施設	教育センター	18	1,043	701	▲342
合計		—	216,421	200,817	▲15,604

※教育センターの取組み後は移転後の想定面積を記載

1-3 市営住宅

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- 平成30年度に老朽化が顕著であった6つの住宅（横山、伯太第二改造、松尾寺、春木、池上、唐国、計133戸）の集約建替えを行い、和泉中央住宅（95戸）を整備しました。
- 市営住宅の現在の管理戸数は2,171戸で、入居戸数は1,547戸となっています。（令和4年3月末現在）

②延床面積の推移（平成27年度末：20施設 → 令和3年度末：15施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
市営住宅	横山住宅	68	141	0	▲141
	伯太第二改造住宅	67	759	0	▲759
	松尾寺住宅	66	316	0	▲316
	春木住宅	65	362	0	▲362
	池上住宅	62	639	0	▲639
	丸笠団地	54	9,594	9,594	0
	伯太団地	53	4,636	4,636	0
	唐国住宅	47	2,682	0	▲2,682
	和泉第一団地	47	23,560	23,560	0
	幸団地	45	16,658	16,658	0
	王子第一団地	44	4,673	4,673	0
	旭第二団地	43	19,626	19,626	0
	王子第二団地	43	10,312	10,312	0
	旭第一団地	40	10,879	10,879	0
	山手団地	34	8,244	8,244	0
	永尾団地	33	10,599	10,599	0
	幸第二団地	33	16,633	16,633	0
	坊城川住宅	25	3,298	3,298	0
	繁和第二住宅	21	6,991	6,991	0
	黒鳥第二住宅	14	6,767	6,767	0
和泉中央住宅	3	0	6,916	6,916	
	合計	—	157,369	159,386	2,017

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・和泉市営住宅長寿命化計画や和泉市富秋中学校区等まちづくり構想における取組みを推進し、令和14年度までの期間に、9箇所の市営住宅（丸笠・伯太・和泉第一・幸・王子第一・旭第二・王子第二（5棟）・旭第一・幸第二（一部を除く））の集約建替えを予定しています。（集約建替えの対象とならない旭第二・王子第二（一部を除く）・幸第二は将来的に他団地への住替えの上、廃止。王子第二（11・12棟）は改修の上、継続管理。その他は除却。）
- ・集約建替え・管理運営にあたっては、官民連携手法により効果的・効率的に進めていきます。
- ・王子第二（11・12棟）・山手・永尾・坊城川・繁和第二・黒鳥第二・和泉中央については、計画的な修繕や大規模改修等により、施設を良好な状態に保ち、長寿命化を図ります。
- ・富秋中学校区における市営店舗については、市営住宅の集約建替えと併せて再整備を進めます。
- ・市営住宅の管理戸数について、現在の2,171戸から1,189戸となる予定です。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- ・富秋中学校区における集約建替えなど、多くの大規模事業の実施が予定されていることから、これらの事業に重点的に取り組めます。
- ・継続管理を予定している市営住宅については、当面の間は、和泉市営住宅長寿命化計画に基づき、施設の維持管理、運営等に取り組みつつ、富秋中学校区における集約建替え完了後には、施設の老朽化の進捗状況等に鑑み、必要な時期に再度、あり方の検討を進めます。

【参考】上記（2）①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：15施設 → 取組み後：8施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
市営住宅	丸笠団地	54	9,594	0	▲9,594
	伯太団地	53	4,636	0	▲4,636
	和泉第一団地	47	23,560	0	▲23,560
	幸団地	45	16,658	0	▲16,658
	王子第一団地	44	4,673	0	▲4,673
	旭第二団地	43	19,626	0	▲19,626
	王子第二団地	43	10,312	2,620	▲7,692
	旭第一団地	40	10,879	0	▲10,879
	山手団地	34	8,244	8,244	0
	永尾団地	33	10,599	10,599	0
	幸第二団地	33	16,633	0	▲16,633
	坊城川住宅	25	3,298	3,298	0
	繁和第二住宅	21	6,991	6,991	0
	黒鳥第二住宅	14	6,767	6,767	0
	和泉中央住宅	3	6,916	6,916	0
	富秋中学校区市営住宅	新設予定	0	44,565	44,565
合計	—	159,386	90,000	▲69,386	

※富秋中学校区市営住宅は想定面積を記載

1-4 子育て支援施設

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- ・ 幼稚園、保育所については、園児数及び保育ニーズ、民間園の整備状況等を勘案し、平成28年度から令和3年度の間には幼稚園3園（幸・北池田・伯太）、保育所1園（鶴山台第二）を廃園とし、幸幼稚園、鶴山台第二保育園の園舎は除却しました。（旧北池田幼稚園は及び旧伯太幼稚園は将来的に除却予定です。）
- ・ 公立保育所の定員に対する入所率は、北部地域では定員を下回っておりますが、北西部・中部地域の入所率は100%を超えている園もあり、地域による差異など、ミスマッチとなっていることが原因による待機児童が生じています。
- ・ 留守家庭児童会については、児童数は減少しているものの、共働き世帯の増加等により、利用者が増加傾向であることから、平成29年度から令和3年度の間には、3施設（光明台北・黒鳥・いぶき野）において、増設等を行っています。
- ・ 留守家庭児童会については、すべての学校で施設を建築するのではなく、余裕教室を活用して、活動を行っているところもあります。

②延床面積の推移（平成27年度末：31施設 → 令和3年度末：29施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(㎡)		増減
			H28.3	R4.3	
幼稚園	幸幼稚園	52	872	0	▲872
	旧北池田幼稚園	44	585	585	0
	旧伯太幼稚園	39	649	649	0
	国府幼稚園	28	1,144	1,144	0
	北松尾幼稚園	24	924	924	0
保育所	国府第一保育園	51	1,035	1,035	0
	鶴山台第一保育園	49	821	821	0
	緑ヶ丘保育園	48	948	948	0
	国府第二保育園	47	909	909	0
	くすのき保育園	46	1,364	1,364	0
	鶴山台第二保育園	46	959	0	▲959
	芦部保育園	45	827	827	0
	北池田保育園	35	1,008	1,008	0
	北松尾保育園	30	888	888	0
和泉保育園	26	1,188	1,188	0	
幼児・児童施設	ふたば幼児教室	34	101	101	0
	第2ふたば幼児教室	19	115	115	0
	子育て支援センター	12	67	67	0
留守家庭児童会	鶴山台北留守家庭児童会	22	93	93	0
	国府留守家庭児童会	22	304	304	0
	光明台北留守家庭児童会	20	93	281	188
	和気留守家庭児童会	18	326	326	0
	緑ヶ丘留守家庭児童会	18	186	186	0
	北松尾留守家庭児童会	15	159	159	0
	伯太留守家庭児童会	14	132	132	0
	芦部留守家庭児童会	14	148	148	0
	北池田留守家庭児童会	13	185	185	0
	南池田留守家庭児童会	13	185	185	0
	黒鳥留守家庭児童会	12	189	270	81
	いぶき野留守家庭児童会	12	189	625	436
	青葉はつが野留守家庭児童会	7	432	432	0
合計	—	17,025	15,899	▲1,126	

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- 令和9年度（2027年度）に認定こども園を整備し、国府幼稚園及び和泉保育園については廃園の上、除却し、土地の借地解消を予定しています。
- くすのき保育園については、長寿命化を図りながら、認定こども園化を検討します。
- 北松尾保育園及び北松尾幼稚園については、当面は現状で運営し、建替え時に認定こども園として再整備を予定しています。
- 令和8年度（2026年度）に予定している新たな民間園の開設に伴い、国府第二保育園、芦部保育園の統廃合民営化を予定しています。（国府第二保育園の廃園時期は、在園児数や就学前児童数の推移などを基に検討）
- 鶴山台第一保育園については、令和8年度（2026年度）に廃園、除却予定です。
- 国府第一保育園、緑ヶ丘保育園及び北池田保育園については、園児数及び保育ニーズ、民間園等の整備状況を見極めつつ、施設の長寿命化を図りながら廃園時期を検討します。
- ふたば幼児教室については、令和7年度（2025年度）に開設予定の庁舎第1分館への移転を予定しています。
- 子育て支援センターについては、令和9年度（2027年度）に整備予定の認定こども園への移転を予定しています。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- 幼稚園、保育所及び認定こども園については、公立保育所・公立幼稚園のあり方に基づく整備方針として今後の方向性が整理されていることから、園児数及び保育ニーズ、民間園等の整備状況等を勘案しながら、廃園時期等の検討を進めます。
- 留守家庭児童会については、学校余裕教室の活用を念頭に、待機児童が発生しないように必要な施設の確保に努め、施設一体型義務教育学校等の整備を行う際には、学校校舎との一体整備の検討を進めます。

【参考】上記（2）①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：29施設 → 取組み後：19施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(㎡)		増減
			R4.3	取組み後	
認定こども園	認定こども園	新設予定	0	2,500	2,500
幼稚園	旧北池田幼稚園	44	585	0	▲585
	旧伯太幼稚園	39	649	0	▲649
	国府幼稚園	28	1,144	0	▲1,144
	北松尾幼稚園	24	924	924	0
保育所	国府第一保育園	51	1,035	0	▲1,035
	鶴山台第一保育園	49	821	0	▲821
	緑ヶ丘保育園	48	948	0	▲948
	国府第二保育園	47	909	0	▲909
	くすのき保育園	46	1,364	1,364	0
	芦部保育園	45	827	0	▲827
	北池田保育園	35	1,008	0	▲1,008
	北松尾保育園	30	888	888	0
幼児・児童施設	和泉保育園	26	1,188	0	▲1,188
	ふたば幼児教室	34	101	102	1
	第2ふたば幼児教室	19	115	115	0
留守家庭児童会	子育て支援センター	12	67	0	▲67
	鶴山台北留守家庭児童会	22	93	93	0
	国府留守家庭児童会	22	304	304	0
	光明台北留守家庭児童会	20	281	281	0
	和氣留守家庭児童会	18	326	326	0
	緑ヶ丘留守家庭児童会	18	186	186	0
	北松尾留守家庭児童会	15	159	159	0
	伯太留守家庭児童会	14	132	132	0
	芦部留守家庭児童会	14	148	148	0
	北池田留守家庭児童会	13	185	185	0
	南池田留守家庭児童会	13	185	185	0
	黒鳥留守家庭児童会	12	270	270	0
	いぶき野留守家庭児童会	12	625	625	0
	青葉はつが野留守家庭児童会	7	432	432	0
合計	—	15,899	9,219	▲6,680	

※ふたば幼児教室の取組み後は、移転後の想定面積を記載

※子育て支援センターの取組み後の面積は、認定こども園に含む（面積未定）

1-5 社会教育系施設

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- ・久保惣記念美術館については、令和3年度に、美術館新館西棟及び隣接地3区画（うち建物2件）の寄贈を受けました。（西棟は来客対応・会議室として、隣接地建物2件は美術館倉庫として活用。）
- ・いずみの国歴史館については、空調や照明等の設備更新に際し、ESCO事業を導入し、環境負荷低減及び更新費用や維持管理費用等の縮減に向けた取組みを行っています。
- ・文化財収蔵庫については、旧南松尾小学校の校舎を改修の上、令和元年に移転した後、旧収蔵庫を除却しました。（旧南松尾小学校校舎の1階部分を活用。2階及び3階は老人集会所として活用）

②延床面積の推移（平成27年度末：11施設 → 令和3年度末：11施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
図書館	にじのとしょかん	45	288	288	0
	和泉シティプラザ図書館	19	1,691	1,691	0
	南部リージョンセンター図書室	13	180	180	0
	和泉図書館	11	2,270	2,270	0
	北部リージョンセンター図書室	7	462	462	0
博物館等	久保惣記念美術館	39	5,388	5,929	541
	池上曾根弥生情報館	25	271	271	0
	いずみの国歴史館	23	908	908	0
	信太の森ふるさと館	20	259	259	0
その他社会教育系施設	文化財収蔵庫	43	536	1,054	518
	利便施設	23	139	139	0
合計		—	12,392	13,451	1,059

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・にじのとしょかんについては、令和12年度（2030年度）以降の人権文化センター等の（仮称）多世代交流拠点施設への移転集約に合わせて除却し、廃止を予定しています。
- ・池上曾根弥生情報館や利便施設を含む池上曾根史跡公園については、魅力を広く伝え、地域活動の場や観光資源としての活用を進めるため、再整備を行います。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- ・多くの施設は築年数が浅いことから、今後の施設の老朽化、利用状況等に鑑み、第2章に掲げる基本方針に基づき、今後の具体的な方針や維持管理のあり方などの検討を進めます。
- ・そのなかで、久保惣記念美術館については、築年数が一定経過しているものの、建物の文化的価値を鑑み、今後も建物を残していく必要があることから、計画的な改修による長寿命化等の検討を進めます。

【参考】上記(2)①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：11施設 → 取組み後：9施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
図書館	にじのとしょかん	45	288	0	▲288
	和泉シティプラザ図書館	19	1,691	1,691	0
	南部リージョンセンター図書室	13	180	180	0
	和泉図書館	11	2,270	2,270	0
	北部リージョンセンター図書室	7	462	462	0
博物館等	久保惣記念美術館	39	5,929	5,929	0
	池上曾根弥生情報館	25	271	410	139
	いずみの国歴史館	23	908	908	0
	信太の森ふるさと館	20	259	259	0
その他社会教育系施設	文化財収蔵庫	43	1,054	1,054	0
	利便施設	23	139	0	▲139
合計		—	13,451	13,163	▲288

1-6 市民文化系施設

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- ・市民文化ホールについては、アスベストが検出されたことにより、平成29年度より使用を停止しています。
- ・南北のリージョンセンター及び光明台自治会館内に設置されていた各サービスセンターについては、令和3年度末で廃止しました。
- ・3つの会館（伏屋町、山ノ谷、東阪本町）については、令和2年度に地元自治会へ譲渡しました。
- ・コミュニティセンターや北部コミュニティセンター、和泉シティプラザについては、空調や照明等の設備更新に際し、ESCO事業を導入し、環境負荷低減及び更新費用や維持管理費用等の縮減に向けた取組みを行っています。

②延床面積の推移（平成27年度末：15施設 → 令和3年度末：12施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
集会施設	市民文化ホール	45	2,344	2,344	0
	コミュニティセンター	36	2,723	2,723	0
	北部コミュニティセンター	19	2,129	2,129	0
	和泉シティプラザ	19	20,831	20,831	0
	南部リージョンセンター	13	2,346	1,862	▲484
	北部リージョンセンター	7	1,576	1,595	19
会館・自治会館	伏屋町会館	40	416	0	▲416
	山ノ谷会館	30	103	0	▲103
	伯太町三丁目集会所	30	65	65	0
	東阪本町会館	24	355	0	▲355
	光明台自治会館	20	144	155	11
その他市民文化系施設	青少年センター	49	1,449	1,449	0
	生涯学習サポート館	37	1,393	1,393	0
	ふれあい広場(観音寺)	22	26	26	0
	男女共同参画センター	19	324	324	0
合計		—	36,224	34,896	▲1,328

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・令和12年度（2030年度）以降に、（仮称）多世代交流拠点施設を整備し、人権文化センターや幸分館、王子町分館、青少年センターの機能統合を予定しており、それに併せて、現在の建物は除却を予定しています。（市民文化ホールは廃止）

②その他、今後の主な取組み検討内容

- ・多くの施設は築年数が浅いことから、今後の施設の老朽化、利用状況等に鑑み、第2章に掲げる基本方針に基づき、今後の具体的な方針や維持管理のあり方などの検討を進めます。

【参考】上記(2)①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：12施設 → 取組み後：10施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
集会施設	市民文化ホール	45	2,344	0	▲2,344
	コミュニティセンター	36	2,723	2,723	0
	北部コミュニティセンター	19	2,129	2,129	0
	和泉シティプラザ	19	20,831	20,831	0
	南部リージョンセンター	13	1,862	1,862	0
	北部リージョンセンター	7	1,595	1,595	0
会館・自治会館	伯太町三丁目集会所	30	65	65	0
	光明台自治会館	20	155	155	0
その他市民文化系施設	青少年センター	49	1,449	0	▲1,449
	生涯学習サポート館	37	1,393	1,393	0
	ふれあい広場(観音寺)	22	26	26	0
	男女共同参画センター	19	324	324	0
合計		—	34,896	31,103	▲3,793

1-7 スポーツ・レクリエーション系施設

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- ・ 光明池球技場は、平成30年度に一部施設を増築しました。
- ・ 総合スポーツセンターは、平成28年度に設置しました。
- ・ 青少年の家は、平成29年度に一部施設を増築しました。

②延床面積の推移（平成27年度末：7施設 → 令和3年度末：8施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
スポーツ施設	市民体育館	45	2,543	2,543	0
	光明池球技場	37	336	373	37
	光明池緑地運動場	37	224	224	0
	コミュニティ体育館	33	2,940	2,940	0
	温水プール	24	2,615	2,615	0
	総合スポーツセンター	6	0	1,025	1,025
レクリエーション施設	青少年の家	33	1,246	1,370	124
	槇尾山森林浴コース	28	49	49	0
合計		—	9,953	11,139	1,186

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・ 市民体育館については、幸団地及び北部総合福祉会館敷地を移転先候補地とし、建替えを予定しています。なお、整備時期や機能、施設規模等については、富秋中学校等まちづくり構想の事業推進の状況を勘案しつつ、検討を進めます。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- ・ 青少年の家については、施設活性化を目的としたリニューアル改修の検討を進めます。
- ・ その他の施設は、今後の施設の老朽化、利用状況等に鑑み、第2章に掲げる基本方針に基づき、今後の具体的な方針や維持管理のあり方などの検討を進めます。
- ・ 新たなスポーツ施設の充実として、(仮称)北部総合スポーツセンターの整備候補地、整備内容の検討を進めます。

【参考】上記(2)①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：8施設 → 取組み後：8施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
スポーツ施設	市民体育館	45	2,543	2,543	0
	光明池球技場	37	373	373	0
	光明池緑地運動場	37	224	224	0
	コミュニティ体育館	33	2,940	2,940	0
	温水プール	24	2,615	2,615	0
	総合スポーツセンター	6	1,025	1,025	0
レクリエーション施設	青少年の家	33	1,370	1,370	0
	槇尾山森林浴コース	28	49	49	0
合計		—	11,139	11,139	0

1-8 保健・福祉施設(高齢福祉施設)

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- ・南松尾老人集会所については、旧南松尾小学校の校舎を改修の上、平成30年度に移転した後、旧老人集会所を除却しました。(旧南松尾小学校校舎の2階及び3階部分を活用。1階は文化財収蔵庫として活用)
- ・横山老人集会所については、令和3年度に新たな建物を整備し、移転後、旧老人集会所の除却を予定しています。
- ・小学校区ごとに整備されています。(幸小学校区では北部総合福祉会館が機能を担っています)
- ・利用者の対象を老人クラブに限定せず、地域交流活動の促進に資する施設としています。

②延床面積の推移(平成27年度末:20施設 → 令和3年度末:21施設)

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
高齢福祉施設	信太老人集会所	47	133	133	0
	旧横山老人集会所	47	133	133	0
	北松尾老人集会所	46	135	135	0
	鶴山台南老人集会所	46	133	133	0
	南池田老人集会所	45	134	134	0
	芦部老人集会所	45	135	135	0
	国府老人集会所	44	135	135	0
	緑ヶ丘老人集会所	43	132	132	0
	南松尾老人集会所	43	132	1,403	1,271
	北池田老人集会所	42	130	130	0
	和気老人集会所	39	132	132	0
	池上老人集会所	38	132	132	0
	南横山老人集会所	37	130	130	0
	鶴山台北老人集会所	35	132	132	0
	光明台南老人集会所	34	131	131	0
	光明台北老人集会所	33	130	130	0
	黒鳥老人集会所	32	129	129	0
	いぶき野老人集会所	20	138	138	0
	伯太老人集会所	17	232	232	0
	青葉はつが野老人集会所	15	163	163	0
	横山老人集会所	0	0	179	179
	合計	—	2,781	4,231	1,450

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・横山老人集会所については、新たな建物に移転したため、令和4年度に旧老人集会所の除却を予定しています。
- ・国府老人集会所については、令和6年度（2024年度）に移転建替えを行い、令和7年度（2025年度）に現在の建物の除却を予定しています。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- ・多くの施設は老朽化が進んでいるので、その老朽化の状況や地域の実情等に応じて、計画的な建替え、長寿命化改修の検討を進めます。
- ・今後の老人集会所整備については、近隣集会所などとの併用、複合化など、サービスの維持を念頭に、様々なあり方の検討を進めます。
- ・南松尾はつが野地区における老人集会所整備について、整備時期、運営等の検討を進めます。

【参考】上記（2）①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：21施設 → 取組み後：20施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
高齢福祉施設	信太老人集会所	47	133	133	0
	旧横山老人集会所	47	133	0	▲133
	北松尾老人集会所	46	135	135	0
	鶴山台南老人集会所	46	133	133	0
	南池田老人集会所	45	134	134	0
	芦部老人集会所	45	135	135	0
	緑ヶ丘老人集会所	43	132	132	0
	南松尾老人集会所	43	1,403	1,403	0
	北池田老人集会所	42	130	130	0
	和気老人集会所	39	132	132	0
	池上老人集会所	38	132	132	0
	南横山老人集会所	37	130	130	0
	鶴山台北老人集会所	35	132	132	0
	光明台南老人集会所	34	131	131	0
	光明台北老人集会所	33	130	130	0
	黒鳥老人集会所	32	129	129	0
	いぶき野老人集会所	20	138	138	0
	伯太老人集会所	17	232	232	0
	青葉はつが野老人集会所	15	163	163	0
	横山老人集会所	0	179	179	0
	国府老人集会所	新設予定	135	180	45
合計		—	4,231	4,143	▲88

1-8 保健・福祉施設(その他)

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- ・地域または市域を対象とし、市民の福祉や健康増進のためニーズに応じて整備されてきました。
- ・高齢化社会の進展に伴い、高齢者福祉サービスのニーズが高まることが予想されます。
- ・総合福祉会館及び北部総合福祉会館は指定福祉避難所となっています。

②延床面積の推移（平成27年度末：9施設 → 令和3年度末：9施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
保健施設	保健センター	37	1,292	1,292	0
	保健福祉センター	19	1,344	1,344	0
社会福祉施設	北部総合福祉会館	47	2,550	2,550	0
	総合福祉会館	34	2,235	2,235	0
隣保館	王子町分館	56	363	363	0
	幸分館	53	525	525	0
	人権文化センター	45	3,880	3,880	0
その他保健・福祉施設	旧老人デイサービス	28	523	523	0
	小栗の湯	18	1,293	1,293	0
合計		—	14,005	14,005	0

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・保健センターについては、令和7年度（2025年度）に庁舎第1分館へ移転後、現在の建物の除却を予定しています。
- ・総合福祉会館内に設置されているふたば幼児教室が、令和7年度（2025年度）に庁舎第1分館への移転を予定しています。
- ・王子町分館、幸分館及び人権文化センターについては、令和12年度（2030年度）以降に、青少年センターとともに和泉第一団地跡地に整備予定の（仮称）多世代交流拠点施設への機能統合を行い、現在の建物は除却を予定しています。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- ・北部総合福祉会館については、施設の運営を停止することなく更新を行うため、令和15年度（2033年度）以降に移転建替を予定しており、施設規模の見直しも含めて、移転先を検討します。
- ・小栗の湯については、建替え等は行わないものの、必要に応じて修繕や改修を実施します。また、当面の間、運営を継続するものの、いつまでに今後のあり方を整理するのか、その時期を定めた上で、利用者数の推移や市営住宅の浴室供給状況等を考慮しながら、具体的な取組み検討を進めます。
- ・その他の施設は、今後の施設の老朽化、利用状況等に鑑み、第2章に掲げる基本方針に基づき、今後の具体的な方針や維持管理のあり方などの検討を進めます。

【参考】上記(2)①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：9施設 → 取組み後：7施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
保健施設	保健福祉センター	19	1,344	1,344	0
	保健センター	18	1,292	710	▲582
社会福祉施設	北部総合福祉会館	47	2,550	2,550	0
	総合福祉会館	34	2,235	2,336	101
隣保館	王子町分館	56	363	0	▲363
	幸分館	53	525	0	▲525
	人権文化センター	45	3,880	0	▲3,880
	(仮称)多世代交流拠点施設	0	0	3,000	3,000
その他保健・福祉施設	旧老人デイサービス	28	523	523	0
	小栗の湯	18	1,293	1,293	0
合計		—	14,005	11,756	▲2,249

※保健センターの取組み後は移転後の想定面積を記載

※(仮称)多世代交流拠点施設については想定の上限面積を記載

1-9 医療施設

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- ・市営の診療所は1ヶ所であり、利用者は減少傾向です。
- ・耐震化は完了しているものの、建築から40年以上が経過しているため、老朽化が進行しており、補修や大規模改修が必要となっています。

②延床面積の推移（平成27年度末：1施設 → 令和3年度末：1施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
医療施設	和泉診療所	48	1,329	1,329	0
合計		—	1,329	1,329	0

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・まちに必要な施設として、令和15年度（2033年度）以降、現地付近を基本に整備を進めます。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- ・和泉診療所については、地域ニーズや患者数の推移等を考慮するとともに、民設民営の可能性を含めた民間活力の有効活用による運営のあり方等について、いつまでに整理するのか、その時期を定め、具体的な取組み検討を進めます。

【参考】上記(2)①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：1施設 → 取組み後：1施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
医療施設	和泉診療所	48	1,329	1,329	0
合計		—	1,329	1,329	0

1-10 産業系施設

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- ・ いずみの国観光おもてなし処に設置されていた和泉府中駅前証明発行コーナーについては、令和3年度末で廃止しました。
- ・ 道の駅いずみ山愛の里については、令和3年度に物販棟を整備しました。
- ・ コミュニティファームについては、平成30年度に大阪府より移管されました。
- ・ アグリセンターについては、令和3年度に設置しました。

②延床面積の推移（平成27年度末：3施設 → 令和3年度末：6施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
産業振興施設	産業振興プラザ	20	3,797	3,797	0
観光振興施設	いずみの国観光おもてなし処	7	88	95	7
	道の駅いずみ山愛の里	0	0	951	951
農業振興施設	農業体験交流施設 (いずみふれあい農の里)	13	351	351	0
	コミュニティファーム	13	0	14	14
	アグリセンター	0	0	270	270
合計		—	4,236	5,478	1,242

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・ 具体的な取組みの予定はありません。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- ・ 多くの施設は築年数が浅いことから、今後の施設の老朽化、利用状況等に鑑み、第2章に掲げる基本方針に基づき、今後における具体的な方針や維持管理のあり方などの検討を進めます。
- ・ 産業振興プラザについては、現時点での利用状況等を再確認し、その機能が民間でも管理運営が可能であれば、民間への譲渡等の検討を進めます。

【参考】上記(2)①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：6施設 → 取組み後：6施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
産業振興施設	産業振興プラザ	20	3,797	3,797	0
観光振興施設	いずみの国観光おもてなし処	7	95	95	0
	道の駅いずみ山愛の里	0	951	951	0
農業振興施設	農業体験交流施設	13	351	351	0
	コミュニティファーム	13	14	14	0
	アグリセンター	0	270	270	0
合計		—	5,478	5,478	0

1-11 都市基盤系施設・普通財産

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- ・ いずみ霊園については、空調や照明等の設備更新に際し、ESCO事業を導入し、環境負荷低減及び更新費用や維持管理費用等の縮減に向けた取組みを行っています。
- ・ 駐輪場の利用率は高くなっていますが、近隣の民間駐輪場の供給を鑑みて、施設の配置を行っています。
- ・ 令和2年度の泉北水道企業団の解散に伴い、事務所等を承継しました。

②延床面積の推移（平成27年度末：13施設 → 令和3年度末：14施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
斎場・火葬場・墓地	信太山墓地	21	40	40	0
	いずみ霊園	19	4,073	4,073	0
駐車場・駐輪場	北信太駅前自転車等駐車場	40	670	670	0
	信太山駅東立体駐車場	21	729	729	0
	信太山駅前自転車等駐車場	20	971	971	0
	和泉中央駅前南自転車等駐輪場	12	2,445	2,445	0
	和泉中央駅前北自転車等駐車場	11	2,323	2,323	0
	和泉府中駅前自動車駐車場	11	6,634	6,634	0
	和泉府中駅東自転車等駐車場	9	3,288	3,288	0
	和泉府中駅西自転車等駐車場	9	620	620	0
その他	物置場(15施設)	37	410	410	0
	旧泉北水道企業団事務所等	59	0	702	702
普通財産	旧和泉消防署府中出張所	56	60	60	0
	分館横倉庫	24	34	34	0
合計		—	22,297	22,999	702

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・ 北信太駅前自転車等駐車場については、北信太駅前整備基本計画に基づき、令和3年度に仮設駐輪場を整備した上で、令和4年度に除却を予定しています。本設の駐輪場については、北信太駅前の整備に合わせて設置を予定していますが、施設規模等については、市民ニーズや近隣民間施設の状況等を勘案し、検討します。
- ・ 泉北水道企業団の解散に伴い承継した事務所等については、解体撤去を予定しています。
- ・ 分館横倉庫については、令和7年度（2025年度）における庁舎分館の庁舎第1分館への移転後、除却を予定しています。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- ・ 多くの施設は築年数が浅いことから、今後の施設の老朽化、利用状況等に鑑み、第2章に掲げる基本方針に基づき、今後における具体的な方針や維持管理のあり方などの検討を進めます。
- ・ そのなかで、旧和泉消防署府中出張所については、老朽化が顕著であることから、いつまでに、今後のあり方を整理するのか、その時期を定めたいうでの具体的な取組み検討を進めます。

【参考】上記(2)①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：14施設 → 取組み後：12施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
斎場・火葬場・墓地	信太山墓地	21	40	40	0
	いずみ霊園	19	4,073	4,073	0
駐車場・駐輪場	北信太駅前自転車等駐車場	40	670	670	0
	信太山駅東立体駐車場	21	729	729	0
	信太山駅前自転車等駐車場	20	971	971	0
	和泉中央駅前南自転車等駐輪場	12	2,445	2,445	0
	和泉中央駅前北自転車等駐車場	11	2,323	2,323	0
	和泉府中駅前自動車駐車場	11	6,634	6,634	0
	和泉府中駅東自転車等駐車場	9	3,288	3,288	0
	和泉府中駅西自転車等駐車場	9	620	620	0
その他	物置場(15施設)	37	410	410	0
	旧泉北水道企業団事務所等	59	702	0	▲702
普通財産	旧和泉消防署府中出張所	56	60	60	0
	分館横倉庫	24	34	0	▲34
合計		—	22,999	22,263	▲736

1-12 公園

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- ・黒鳥山公園や榎尾川公園、芦洗公園において、施設を設置したことから総延床面積は増加しています。
- ・宮ノ上公園については、事務所の空調や照明等の設備更新に際し、ESCO事業を導入し、環境負荷低減及び更新費用や維持管理費用等の縮減に向けた取組みを行っています。

②延床面積の推移（平成27年度末：28施設 → 令和3年度末：29施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
都市公園	宮ノ上公園	23	830	830	0
	黒鳥山公園	19	187	192	5
	中央公園	18	114	114	0
	松尾寺公園	13	108	108	0
	くすのき公園	11	111	111	0
都市公園・その他公園	その他(24施設)	51	708	746	38
合計		—	2,058	2,101	43

【参考】公園・緑地の整備状況

区分	都市計画公園					その他公園	合計
	街区公園	近隣公園	地区公園	総合・広域公園	緑地		
公園数	48	16	1	2	2	257	326
面積(ha)	15.5	31.5	5.4	17.7	46.3	35.1	151.5

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・信太山丘陵里山自然公園については、管理棟を令和4年度に整備し、令和6年度（2024年度）より供用開始を予定しています。
- ・黒鳥山公園や松尾寺公園については、計画的な整備を継続します。
- ・和泉市公園施設長寿命化計画に基づき、計画的に更新・維持管理等を行います。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- ・施設の魅力向上、利用者の増加等を図るため、民間活力の活用などにより、多様で柔軟な施設の管理運営を検討します。
- ・公園灯については、ESCO事業の導入により、更新費用や維持管理費用の縮減に向けた取組みを進めます。

【参考】上記(2)①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：29施設 → 取組み後：30施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
都市公園	宮ノ上公園	23	830	830	0
	黒鳥山公園	19	192	192	0
	中央公園	18	114	114	0
	松尾寺公園	13	108	108	0
	くすのき公園	11	111	111	0
	信太山丘陵里山自然公園	新設予定	0	185	185
都市公園・その他公園	その他(24施設)	51	746	746	0
合計		—	2,101	2,286	185

1-13 病院施設

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

- ・平成30年度に市立病院を廃止し、総合医療センターを開設しました。
- ・毎年、多くの利用者数があり、今後とも多くの利用者数が見込まれます。
- ・市の災害拠点病院であり、また、地域医療の中核病院として大きな役割を担っています。
- ・総合医療センターについては、現時点では大きな劣化や損傷等は見受けられない状況です。

②延床面積の推移（平成27年度末：1施設 → 令和3年度末：1施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
病院施設	市立病院	44	21,143	0	▲21,143
	総合医療センター	4	0	33,351	33,351
合計		—	21,143	33,351	12,208

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・和泉市立総合医療センター個別施設計画に基づき、施設の更新・維持管理等に取組みます。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- ・今後も継続して安全安心な医療を市民に提供するため、効率的かつ効果的な施設整備を進め、施設点検、メンテナンス及び改修を実施し、施設の長寿命化を図っていきます。

【参考】上記(2)①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：1施設 → 取組み後：1施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
病院施設	総合医療センター	4	33,351	33,351	0
合計		—	33,351	33,351	0

1-14 上下水道施設

(1) 本計画策定から現在までの経過

①現状・本計画策定後の主な取組み内容

・ 仏並配水場、仏並加圧ポンプ場については、平成28年度に整備しました。

②延床面積の推移（平成27年度末：18施設 → 令和3年度末：20施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			H28.3	R4.3	
上水道施設	九鬼配水池	64	4	4	0
	黒鳥配水池	63	13	13	0
	山荘配水場	57	64	64	0
	和田浄水場	54	1,620	1,620	0
	鶴山台配水場	50	84	84	0
	光明台低区配水場	45	125	125	0
	光明台高区配水場	45	173	173	0
	父鬼浄水場	45	174	174	0
	善正加圧ポンプ所	44	14	14	0
	福瀬加圧ポンプ所	43	4	4	0
	池上資材センター	37	629	629	0
	中央受配水場	26	2,301	2,301	0
	みずき台配水塔	23	17	17	0
	テクノステージ加圧ポンプ場	22	444	444	0
	テクノステージ配水池	22	45	45	0
	はつが野配水場	22	677	677	0
	坪井加圧ポンプ所	13	20	20	0
	小川ポンプ所	10	16	16	0
	仏並配水場	5	0	137	137
	仏並加圧ポンプ場	5	0	129	129
	合計	—	6,424	6,690	266

【参考】上下水道管の整備状況

■上水道管

	導水管	送水管	配水管	合計
延長(m)	404	23,918	557,572	581,894

管路耐震適合率	43.1%
普及率	99.9%

■下水道管

	コンクリート管	塩化ビニル管	FRPM管	更生管	その他	合計
延長(m)	262,512	401,055	1,748	2,612	262	668,189

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・ 黒鳥配水池については、令和4年度に除却を予定しています。
- ・ 池上資材センターについては、令和5年度（2024年度）に南池田第一保育園跡地に整備する資材センターへ移転し、その後除却を進めます。
- ・ 山荘配水場、九鬼配水池、福瀬加圧ポンプ所については、除却を予定しています。
- ・ 和泉市下水道ストックマネジメント計画に基づき、施設の更新・維持管理等に取り組みます。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- ・ 水道施設の最適配置を図るため、施設の統廃合を進めていきます。
- ・ 水道事業については、令和6年度（2024年度）の大阪広域水道企業団との統合に向けて、検討を進めます。

【参考】上記（2）①の取組み実施後の延床面積の推移（令和3年度末：20施設 → 取組み後：16施設）

中分類	施設名	築年数	延床面積(m ²)		増減
			R4.3	取組み後	
上水道施設	九鬼配水池	64	4	0	▲4
	黒鳥配水池	63	13	0	▲13
	山荘配水場	57	64	0	▲64
	和田浄水場	54	1,620	1,620	0
	鶴山台配水場	50	84	84	0
	光明台低区配水場	45	125	125	0
	光明台高区配水場	45	173	173	0
	父鬼浄水場	45	174	174	0
	善正加圧ポンプ所	44	14	14	0
	福瀬加圧ポンプ所	43	4	0	▲4
	池上資材センター	37	629	0	▲629
	中央受配水場	26	2,301	2,301	0
	みずき台配水塔	23	17	17	0
	テクノステージ加圧ポンプ場	22	444	444	0
	テクノステージ配水池	22	45	45	0
	はつが野配水場	22	677	677	0
	坪井加圧ポンプ所	13	20	20	0
	小川ポンプ所	10	16	16	0
	仏並配水場	5	137	137	0
	仏並加圧ポンプ場	5	129	129	0
資材センター	新設予定	0	500	500	
合計		—	6,690	6,476	▲214

1-15 道路・橋梁・トンネル

(1) 現在の状況

■道路・橋梁

	一般道路	自転車歩行者道	農道	橋梁(170橋)
実延長(m)	393,736	16,667	7,330	4,785

■トンネル

トンネル名	路線名	築年数	実延長(m)
納花トンネル	光明池春木線	21	80
松尾寺トンネル	光明池春木線	15	110
小川大野トンネル	坪井父鬼線	14	424
合計			614

- ・道路の延長は一般道路が約12km、自転車歩行者道が約4km増加しました。
- ・橋梁については、20年後には建設後50年を経過する橋梁数が多数を占めるため、計画的な補修、改修の実施が課題となります。
- ・インフラ施設として長期にわたり健全な状態を保つ必要があり、予防保全的な維持管理の有効性を検討するなど、コスト縮減及び予算の平準化を図る必要があります。

(2) 今後の取組方針

①個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・道路舗装個別施設計画や橋梁個別施設計画、トンネル個別施設計画に沿って、市が管理する道路・橋梁・トンネルについて、定期的な点検と計画的な施設管理を実施します。
- ・適切な管理手法のもと、橋梁の健全性の点検結果をもとに、計画的な修繕を実施し、将来にわたる保全コストの縮減、平準化を図ります。
- ・現状の道路・橋梁について、適切な管理手法により維持します。

②その他、今後の主な取組み検討内容

- ・緊急交通路となる道路橋について、耐震性の確保を行います。
- ・良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、パトロールや清掃等を実施するとともに、定期的な点検や民間活力の活用により、危険性が認められる箇所の早期の把握に努めます。
- ・運転者、自転車利用者、歩行者が安全・安心に利用できるよう、施設を安全な状態で維持します。
- ・将来の市民ニーズを見据えた施設整備を行っていきます。
- ・「ふれあい道路事業」として、地域の団体に清掃道具等の貸出し及び花苗の配布を行うことにより、道路の美化及び市民の道路美化に対する意識の向上を図っており、新たな団体の参加を促していきます。
- ・街路灯について、ESCO事業の導入により、更新費用や維持管理費用の縮減に向けた取組みを進めます。

1-16 河川

(1) 現在の状況

■ 準用河川

河川名	管理延長(m)
東松尾川	3,750
勝江川	1,800
長谷川	1,400
合計	6,950

総管理延長(m)	43,050
----------	--------

■ 普通河川

河川名	管理延長(m)
松尾川	4,729
父鬼川	8,305
側川	4,300
小川	3,030
榎尾川	2,300
九鬼川	2,161
東榎尾川	4,356
南面利川	2,000
羽床川	2,408
西の川	1,119
若樫川	1,392
合計	36,100

- ・ 老朽化による経年劣化が進んでおり、河川施設の補修等の継続的な管理が必要となります。
- ・ インフラ施設として長期にわたり健全な状態を保つ必要があり、コスト縮減及び予算の平準化を図る必要があります。

(2) 今後の取組方針

① 個別施設計画等で位置付けられている具体的な取組み

- ・ 現状の河川施設について、適切な管理手法により維持します。

② その他、今後の主な取組み検討内容

- ・ 良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、パトロール等を実施し、点検等により危険性が認められる箇所の早期の把握に努めます。
- ・ 市民が安全・安心して生活ができるよう、施設を安全な状態で維持します。
- ・ 河川等において日常の適正な維持管理のため、今後も、除草等について、公益社団法人和泉市シルバー人材センター及び周辺地元住民等の協力により河川等の美化に努めます。